証券口座ログイン時のパスキー認証について

（2026年春頃導入予定）

パスキーとは何ですか?
またどのように機能しますか?

立花証券ネットトレード
ストックハウス

認証の未来：パスキーを理解する

シンプルで安全なパスワードレスログイン

立花証券ネットトレード
ストックハウス

パスワード認証の問題点

➡**使いにくい**
ログインのたびに入力が必要で、操作が面倒に感じやすいです。

➡**覚えにくい**
多くのサービスで違うパスワードを求められるため、混乱しやすくなります。

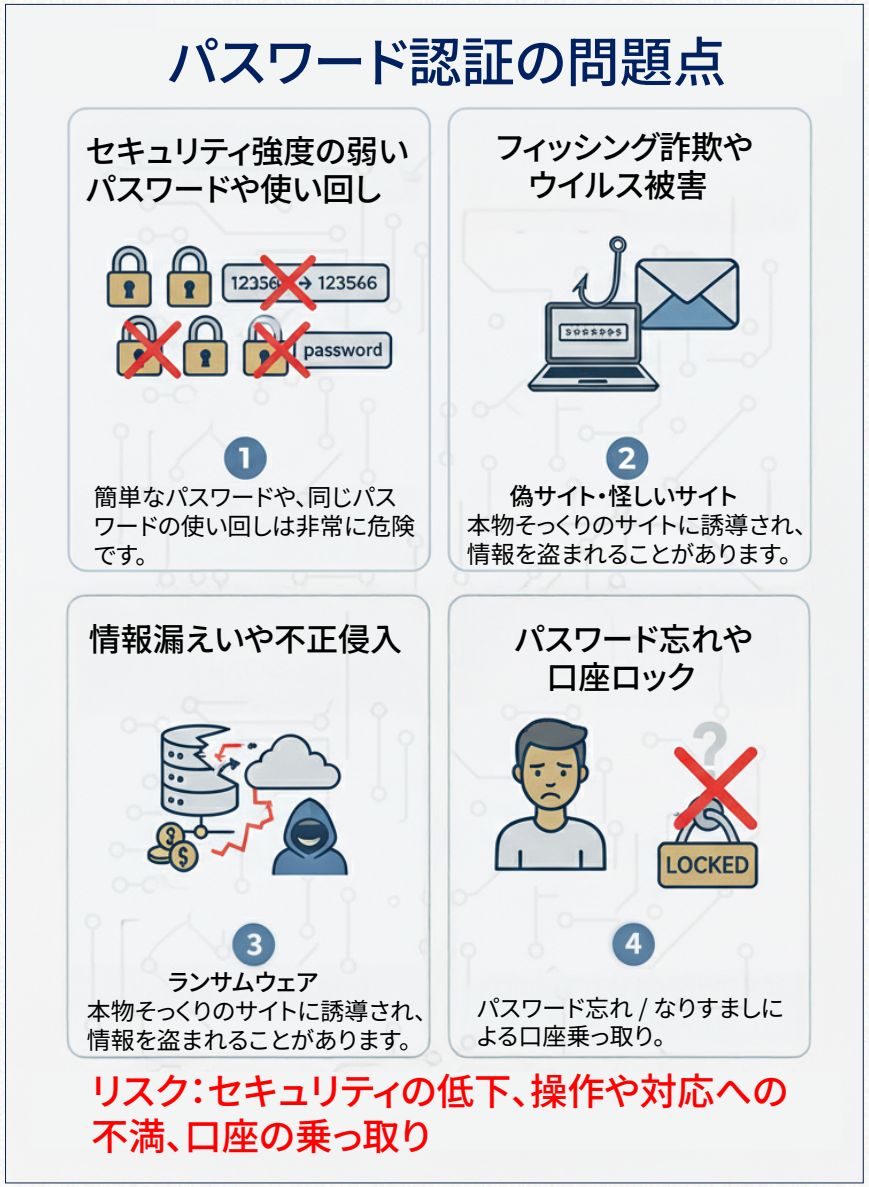
➡**複雑な文字の組み合わせが必要**
英数字や記号を組み合わせる必要があり、入力ミスが起こりやすくなります。

➡**攻撃に弱い場合がある**
簡単なパスワードは、第三者に推測されたり盗まれたりする危険があります。

➡**フィッシング詐欺の被害に遭いやすい**
本物そっくりの偽メールや偽サイトにだまされ、パスワードを入力してしまうことがあります。

➡**情報漏えいや不正ログインのリスク**
他のサービスで漏れたパスワードが使い回され、不正に口座へ入られることがあります。

➡**管理が大変**
パスワードを忘れると再設定が必要になり、手間や時間がかかります。



立花証券ネットトレード
ストックハウス

パスキーのご紹介

パスキーとは何ですか？

- パスキーとは、**これまでの「パスワード」の代わりに使える、新しいログイン方法**です。文字や記号を覚える必要がなく、**安全でわかりやすい認証方法**です。
- **アプリやウェブサイトに入るための、「デジタルの鍵」**です。パスワードを入力する代わりに使います。
- **お客様の口座（アカウント）専用**です。他のサービスで使い回されることはありません。
- **指紋／顔認証／PINコード などでログインできます。**感覚としては、**スマートフォンのロックを解除するのと同じ**です。
- **国際標準（FIDO）に基づく、安全性の高い仕組み**です。そのため、第三者に盗まれたり、なりすましされたりしにくい仕組みです。

立花証券ネットトレード
ストックハウス

パスキーはどのように機能しますか？（基本）

ひとことで言うと

パスキーは「パスワードを覚えなくても、安全にログインできる新しい仕組み」です。

魔法の正体：公開鍵暗号（こうかいかぎあんごう）

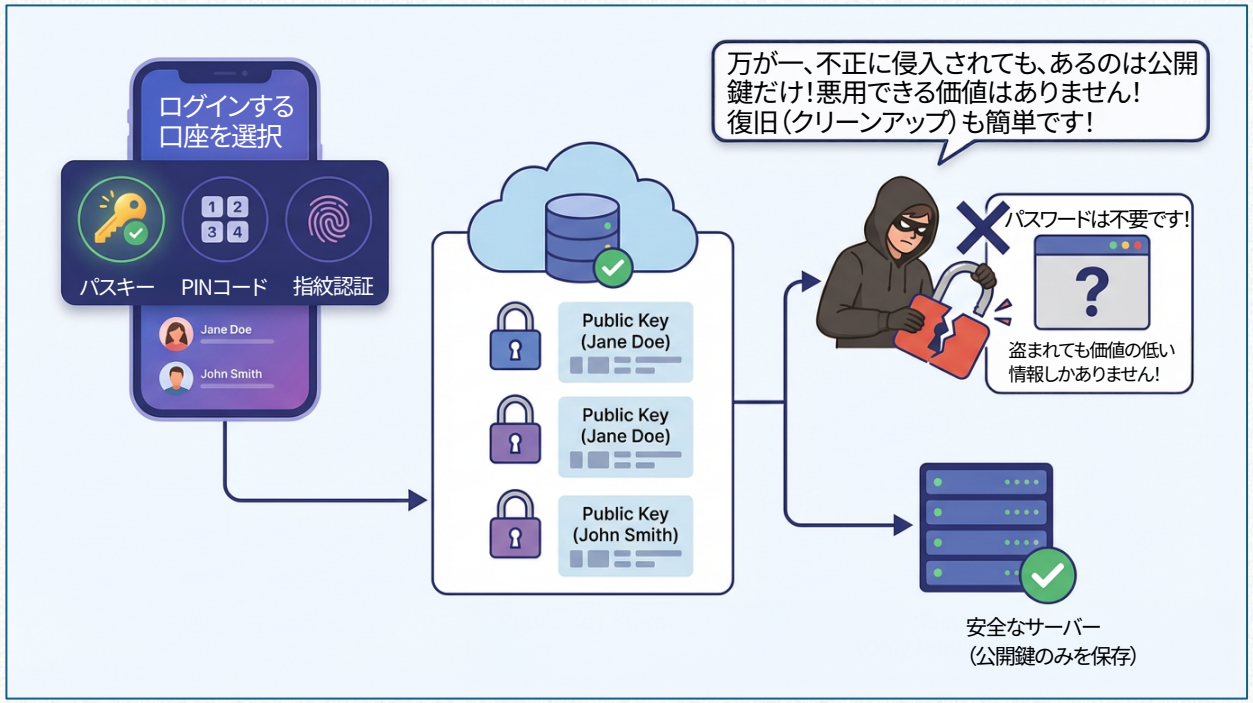
➡ パスキーは、2つで1組になる“鍵”を使います。
この2つの鍵は、サーバーで生成された1組です。

① 秘密鍵（ひみつのかぎ）

お客様のスマートフォンやパソコンの中だけに安全に保存されます。
（例：端末の安全な領域やパスワード管理機能）
外に送られることは一切ありません。
指紋認証や顔認証で、この鍵を使います。
イメージ：ご自宅の「実際の鍵」のようなもの。外には出しません。

② 公開鍵（みんなに見せてもよいかぎ）

証券会社やアプリの**サーバー側に保存**されます。
これだけを見ても、**ログインはできません。**
イメージ：**鍵穴の形だけを相手に渡している**状態。



なぜ安全なの？

サーバーには公開鍵のみ存在します。パスワードそのものが存在しません。
仮にサーバーが攻撃されても盗まれるのは「公開鍵」です。それだけでは不正ログインには使えません。

パスキー認証の流れ（手順）

ログインの手順

➡ **お客様の操作（ログイン開始）**
「パスキーでログイン」を選びます。

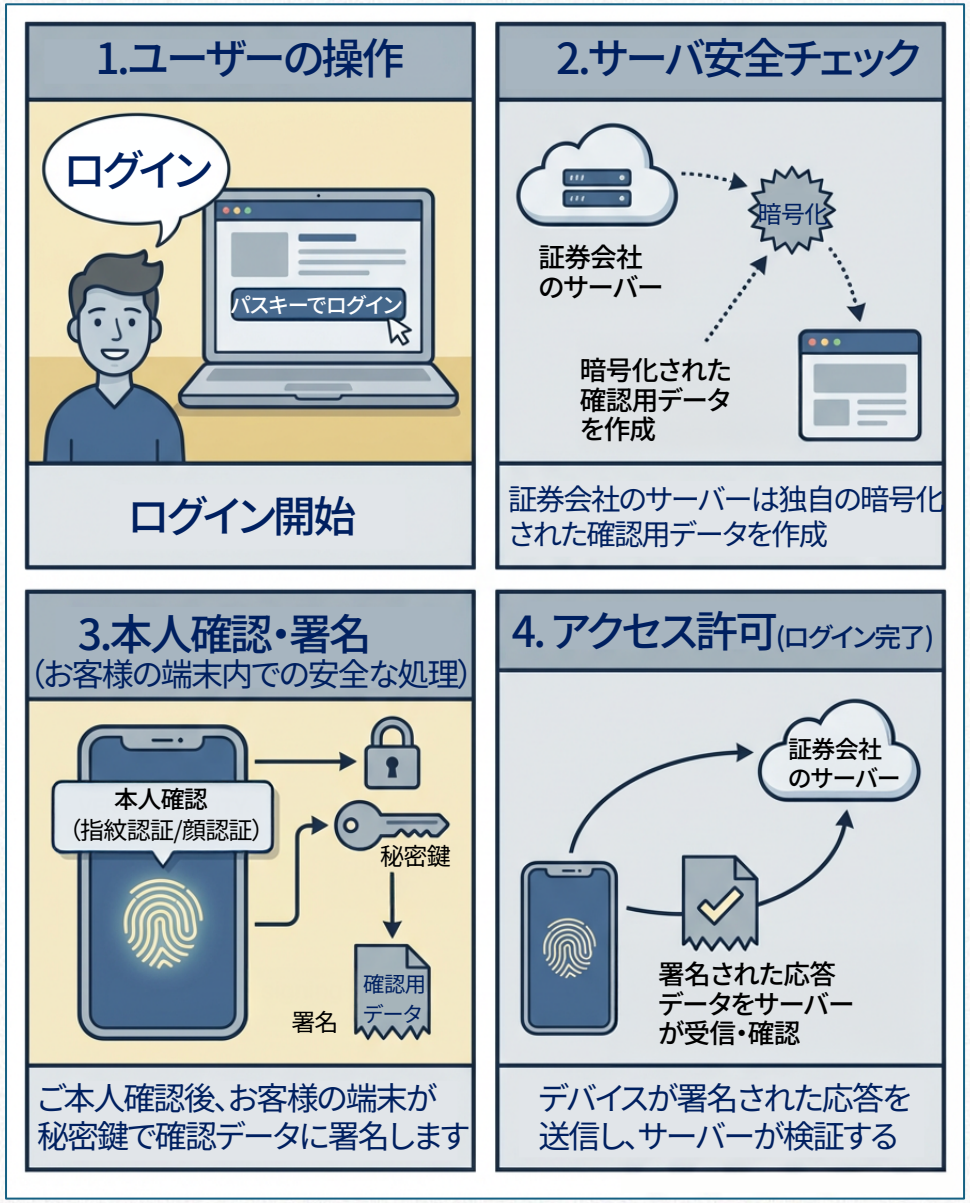
➡ **サーバーからの確認（安全チェック）**
証券会社のサーバーの動き：サーバーが、毎回異なる**確認用のランダムなデータ**を作ります。
このデータは暗号化され、安全な形でお客様の端末に送られます。これは「ご本人かどうか」を確かめるためのものです。

➡ **本人確認（生体認証・PINコード）**
お客様ご本人の操作で、指紋認証、顔認証、または端末のPINコードで本人確認を行います。
この操作で、端末の中にある秘密鍵（秘密の鍵）の使用が許可されます。

➡ **電子的な署名（端末の中で安全に処理）**
お客様の端末に保存されている秘密鍵を使い先ほどの確認用データに「電子的な署名」を行います。**秘密鍵は端末の外に出ることは一切ありません。証券会社や第三者に知られることもありません。**

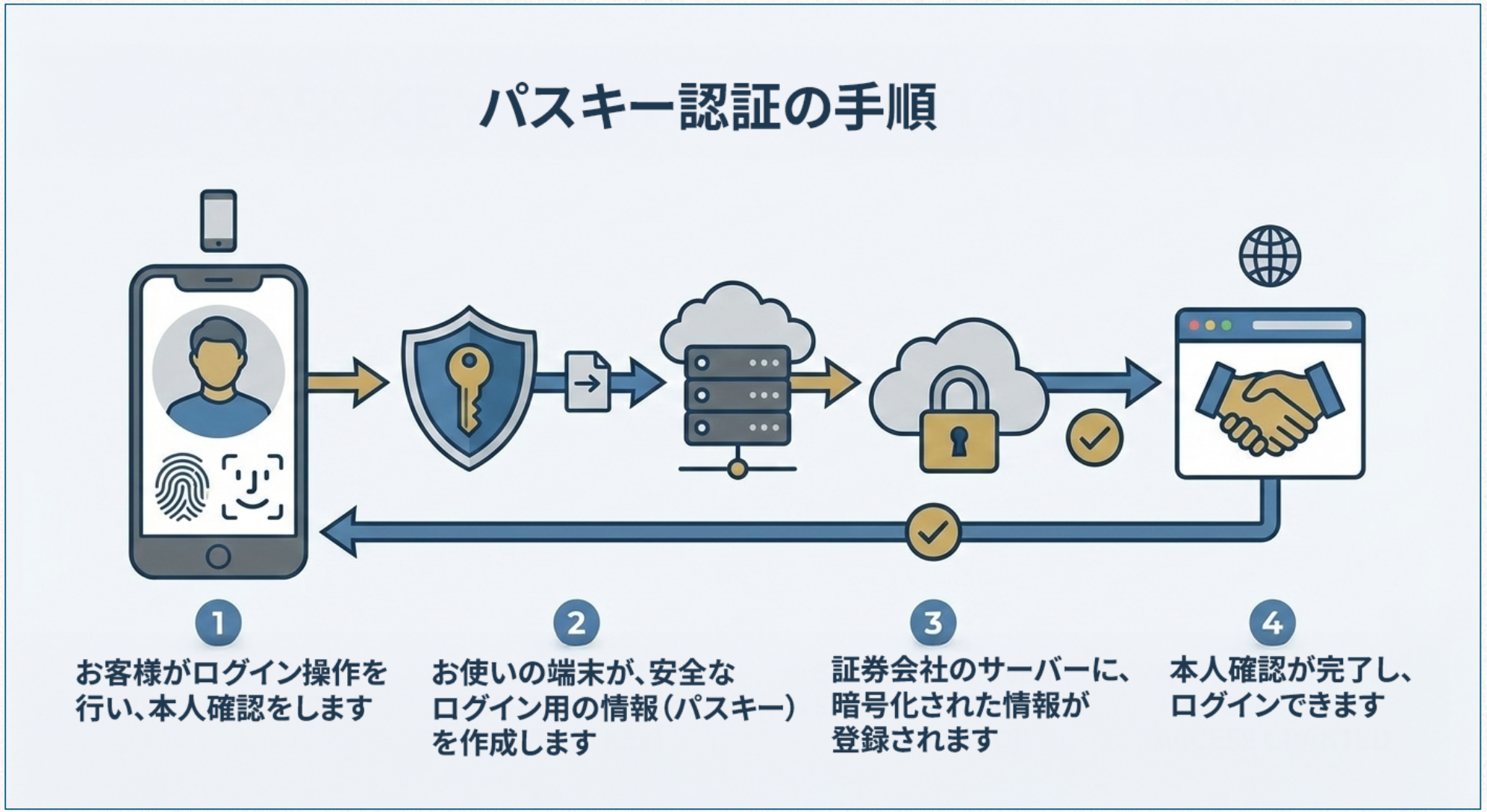
➡ **サーバーでの確認**
証券会社のサーバーの動き：署名されたデータが証券会社のサーバーに送られます。
サーバーは、事前に登録されている公開鍵（みんなに見せてもよい鍵）で確認します。
正しい本人かどうかをチェックします。

➡ **ログイン完了**
問題がなければ、すぐにログインが完了し、サービスが利用できます。



立花証券ネットトレード
ストックハウス

パスキー認証フロー（ステップバイステップ）



パスキーの主なメリット

パスキーが優れている理由

フィッシング耐性:パスキーは、正規の証券会社のWebサイトや公式アプリでしか使えない仕組みです。そのため、見た目がそっくりな偽サイトに誘導されても、ログイン操作自体ができず、情報を盗まれる心配がほとんどありません。

強力なセキュリティ:パスキーに使われる大切な情報（秘密鍵）は、お客様のスマートフォンやパソコンの中にだけ保存されます。証券会社のサーバー側には、盗まれて困る情報が保存されていないため、万が一外部から不正アクセスがあっても、被害が広がりにくい仕組みです。

操作が簡単・即時ログイン:長くて複雑なパスワードを覚えたり、入力したりする必要はありません。スマートフォンのロック解除と同じように、生体認証（指紋認証・顔認証）またはPINコードで、すぐにログインできます。

クロスプラットフォーム（どの端末でも使える）:パスキーは、スマートフォン、タブレット、パソコンなど、さまざまな機器で利用可能です。また、Apple・Google・Microsoft などの仕組みにより、機種を変更しても引き続き使える場合があります。

多要素設計:パスキーは、次の要素を組み合わせて本人確認を行います。
「お客様が持っているもの」：スマートフォンやパソコン
「お客様ご本人である証明」：指紋・顔認証または
「お客様だけが知っているもの」：PINコード

これにより、第三者がなりすましてログインすることは非常に困難になります。

立花証券ネットトレード ストックハウス

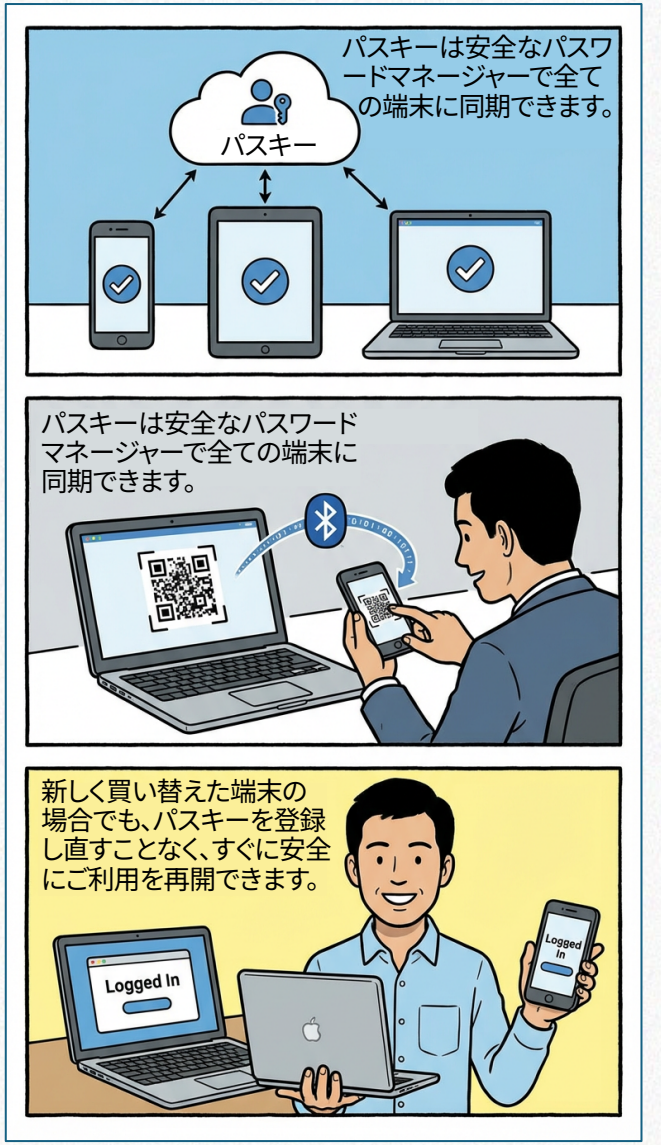
クロスデバイス互換性（他の端末でも安心）

デバイス（端末）が変わっても、かんたん・安心に使えます

- パスキーは、Googleパスワードマネージャーや Appleのキーチェーンといった、信頼性の高い「安全なパスワード保管サービス」によって管理されます。そのため、スマートフォン、タブレット、パソコンなど、普段お使いの機器間で自動的に同期（共有）されます。

- パスキーが入っていない端末でもログインできます（例えば、スマートフォンを近くに置く。Bluetoothを使ってQRコードへ端末をかざして本人確認を行う。といった簡単な操作だけで、安全にログインできます。）

- スマートフォンやパソコンを買い替えた場合でも、一から登録し直す必要はありません。これまでと同じように、生体認証（指紋・顔認証）やPINコードなどを使って、すぐに安全にご利用を再開できます。



まとめ

パスワードを使わない、新しいログイン方法のご紹介

「パスキー」は、パスワードを入力せずにログインできる、より安全で、操作が簡単な認証方法です。指紋認証や顔認証など、普段スマートフォンで使っている方法を利用するため、なりすましやフィッシング詐欺にも強く、安心してご利用いただけます。

現在、Microsoft、Google、Apple などの大手IT企業では、このパスキーを新しい標準のログイン方法として採用しています。

インターネット上の安全性を高めるため、お使いの端末で利用できる場合は、是非ともパスキーの設定をご検討ください。

パスキーの設定方法については、以下の公式サポートサイトをご参照ください。
・Microsoft サポート
・Google for Developers
・Apple
・Samsung Pass

※各サイトでは、画面を見ながら手順を確認できますので、初めての方でも安心して設定いただけます。

まとめ

これからのセキュリティへ。証券口座のログインを、もっと安全・もっと快適に。

パスキー認証：証券口座の新しいログイン方法です

1. 設定

お使いの端末（スマートフォン、パソコンなど）に、指紋認証や顔認証などの生体認証を登録します。公開鍵は安全に証券会社のサーバーに、秘密鍵はお客様の端末内に保管されます。

2. ログイン

ログインの際は、指紋や顔を認証するだけで完了します。パスワードの入力は不要で偽サイトへ誘導するフィッシング詐欺への耐性が高いです。

3. 安全な取引

強固なセキュリティにより大切な資産をしっかり守りながら、スムーズなお取引が可能です。

今すぐパスキーを設定して、安心・快適な証券口座のご利用を始めましょう。

立花証券ネットトレード ストックハウス